

提供日 2014/1/30

タイトル 331g で産まれた赤ちゃん 4 回の手術をのりこえ退院

担当 県立こども病院

連絡先 こども病院医療サービス課企画サービス係

(こども病院 新生児未熟児科副医長 浅沼)

TEL 054-247-6251



～ともにつくる 信頼と安心の医療～

331g で産まれた赤ちゃん 4 回の手術をのりこえ退院

(要旨)

静岡県立こども病院で、在胎 24 週 5 日、体重 331g で産まれた赤ちゃんが、様々な困難を乗り越えこの度元気に退院することになりました。出生体重 300g 台前半での生存退院は世界的にも非常にまれで、当院では現時点で最小体重です。

- ・平成 25 年 1 月 4 日：在胎 24 週 5 日、体重 331g で当院にて出生
- ・平成 26 年 1 月 31 日：1 歳、体重約 4.5kg で退院

(主な治療内容)

- ・胎便が腸につまって生後 6 日目に人工的に肛門をつくる手術を施行。計 4 回の消化管手術を行った。
- ・極めて低体重で出生したため、肺が未熟であり、約 3 か月間の人工呼吸管理を要した。
- ・栄養障害のため多発骨折を認めたが、治癒。
- ・網膜血管の異常を認めレーザー治療を施行し、治癒。
- ・哺乳量が十分ではないため、胃管からのミルク注入を現在も行っている。

※患者ご家族の了承が得られたため、次のとおり取材が可能です。

日時：平成 26 年 1 月 31 日（金）15：00～

場所：静岡県立こども病院 中会議室（L 棟 3 階）

備考：主治医及び患者ご家族が対応します。